

やまもり通信

5

vol.57

外が気持ちいい時期ですが、今年は外出できず残念です
みんなで力を合わせてウイルスをはねのけましょう！



【加子母の風景】加子母から長野県王滝村へつながる木曾越え古道には、三十三観音が旅人の安全を見守っています。
三番観音は、法禅寺の脇にあります。



やまもり
yamamori

ちかくのいいもん
関西のお店

K.I.Z(ケイズ)美容室

北摂の皆さま。

箕面市粟生間谷で開店して 22 年の K・I・Z (ケイズ) 美容室です。当店はお子様からご年配の方、男性まで幅広くご利用いただける地域密着型の美容室です。あなたの髪悩みを是非ご相談ください。きっとあなたに似合うスタイルが見つかるはず。新規のお客様にはカット 3,400 円→2,600 円、白髪染め 7,500 円→6,500 円など特別価格でご奉仕しています。毛髪・頭皮診断、縮毛矯正など、ご予約の方優先で承っております。妻と二人のアットホームなお店ですのでお気軽にご来店ください。



K.I.Z(ケイズ)美容室

箕面市粟生間谷西3-16-27 TEL:072-727-2855

営業時間:9:00 ~ 18:00

定休日:毎週月曜日 及び 第1・3火曜日

駐車場:2台完備



OKBike

大垣城下町の観光には特典付きレンタサイクル「OKBike」がおススメ。自転車だからこその発見があるはず!奥の細道むすびの地記念館の物産コーナー「芭蕉庵」の割引クーポンも付いています。「OKBike」のご利用方法など詳しくは大垣観光協会のホームページでご確認ください。

OKB 大垣共立銀行

ふるさとから こんにちば
山崎屋のお店

JAひだ お米ハウス

飛騨のお米は“味”で勝負! 2019 年 11 月 30 日、お米の国際大会が千葉県木更津市で開催されました。出品数 5,137 点の中、「国際総合部門」最高金賞を 18 点獲得! 飛騨米が全都道府県トップの成績となりました。

恵まれた自然環境と先祖から受け継いだ生産技術により、お客様に満足していただける「日本一美味しいお米」を食卓へお届けします。

【飛騨こしひかり】炊きあがりかふくらで光沢もあり、一粒一粒香りと粘りがあるのが特徴です。

【飛騨ひとめぼれ】味が良く、ふくらつややかな炊き上がりが特徴です。

【特別栽培米】JAひだのお勧めは奥飛騨娘とプレミアム米。

お求めは「JAひだ お米ハウス」や「JAひだ 楽天市場店」でぜひどうぞ。

米・食味分析鑑定コンクール国際大会
飛騨米 金賞受賞



JAひだ お米ハウス

岐阜県高山市桐生町2丁目389番地 TEL:0577-32-5085

お買い求めはこちらのオンラインショップからどうぞ

<https://www.rakuten.co.jp/jahidahanbaisenryaku/>

彩都やまもり
ひとこと日記

延期になってしまったイベント vol.1

新型コロナウイルスの被害拡大による影響にともない、彩都やまもりにて開催予定だったイベントが次々と中止になってしまいました。地域の方々にご協力いただいて考えてきたイベントが中止になってしまい、わたしたちもとても残念です。そこで、今月から数か月にわたり、「ひとこと日記」で開催予定だったイベントを紹介してまいります!今回できなかった分、終息したら必ず開催したいと考えているので、みなさん楽しみに待っていてくださいね☆

vol.1 『cielblue さんによるひのきのコサージュづくり』

卒業式や入学式にぴったりなコサージュをひのきのかんなくずを使って作ります。色とりどりのさまざまな飾りも使うので、ひとつひとつがらりと雰囲気が変わり、大人かわいいオリジナルのコサージュがつけちゃいます。さらにコサージュとしてだけでなく、T シャツにブローチとしてつけるのもおしゃれですし、結婚式など少し華やかに着飾る日にワンポイントで髪飾りとして使ってもとてもかわいいです。いろいろな使い方ができるコサージュ。今回なんと cielblue さんのご厚意により、数量限定で彩都やまもりにて販売しております! 気になった方はぜひぜひチェックしてみてくださいね!



こちら 彩都やまもりです

＜今月のギャラリー案内＞ 彩輝館ギャラリー

○「春の中山道を巡る旅」を案内しています。

【期間】～6月2日(月)まで
先月に引き続き中山道の特集します。当初の期間を延長して案内します。

《おことわり》…先月4月号で告知しておりました遊水窯との「水彩画小(さな)展」
(5月13日～25日開催)は延期させていただくことになりました。
ご了承ください。

《彩都やまもり今月のイベント》

◆先月4月号で告知しておりました下記イベントは新型コロナウィルス被害拡大の影響により、参加者及びスタッフの安全を考慮し、中止させていただきます。
何卒ご理解のうえ、ご了承下さいますようお願いいたします。

《中止するイベント》
5月16日(土)～17日(日) 木工広場(仮)

◆来月以降のイベントについては、現時点で未定です。
開催の目途が立ちましたら随時
彩都やまもりHP(<http://yamamori.site>)
もしくはfacebookでお知らせいたします。

【お問合せ】彩都やまもり(TEL:072-739-6046)



◆ 来月のギャラリー案内(予告)
「ドライブを楽しむ“道の駅”」(仮称)を案内します。
【期間】6月4日(水)～7月13日(月)
ドライブの際、よく見かける道の駅。北海道に次いで2番目に多い岐阜県の、つつい寄ってみたくなる道の駅をご紹介します。
緊急事態宣言が解除されたら気晴らしに、ドライブがてら行ってみたいですね。



【日時】 令和2年7月5日(日) ※雨天決行・荒天中止
《5時間の部》 10時スタート(8時受付開始、9時開会式)
《3時間の部》 12時スタート(10時受付開始、11時開会式)
【スタート・ゴール】 彩都やまもり
【参加費】 大人 3000円、中学生以下 1000円
【申し込み方法】
HPより <http://www.actrep-sports.com/rogaing>
【お問い合わせ】 箕面フォトロゲイニング実行委員会
新山 Tel: 06-6699-5000
注) 新型コロナウイルスの影響で中止になる可能性もあります。

● 関西岐阜県人連合会事務局からのお知らせ
関西岐阜県人連合会の鷲見昌己事務局長が3月31日、一身上の都合で辞任されました。後任は徳田昭憲会長代行が兼務されます。

関西発⇒ 活重かけ心板

● 関西岐阜県人連合会主催「自治体訪問」中止

関西岐阜県人連合会で年度の締めくくりとして毎年3月末に岐阜県各地の自治体に挨拶に伺う「自治体訪問」。今年も3月30日(月)～31日(火)の1泊2日で予定しておりましたが、新型コロナウイルスの被害拡大の影響を受け、やむなく中止させていただきました。
この日のために、わざわざ時間を作っていただきました関係自治体の首長様には大変申し訳ない結果となりましたが、収束しましたら改めて訪問させていただきたいと思っておりますので、その際はよろしくお願いたします。

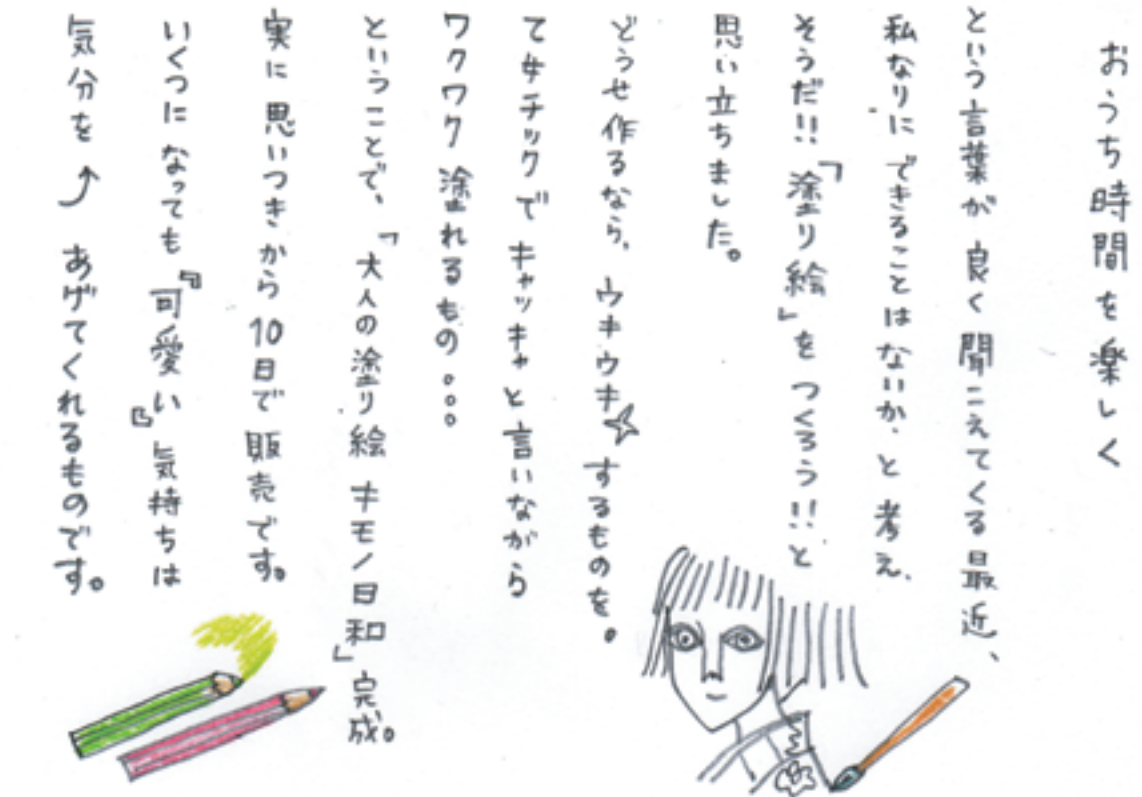
● 大阪岐阜県人会からのお知らせ

彩都やまもりをスタート・ゴール地点として、地図をもとに箕面市内の各チェックポイントの写真を撮って歩き、その合計点を競う「第3回箕面フォトロゲイニング」を下記の通り開催いたします。
小さなお子様からご年配の方まで気軽に楽しめる観光スポーツとして、ご家族やご友人と一緒に箕面の山や街なかを探索して歩きませんか？
各部門、上位者には岐阜県特産品などの賞品をご用意しています。
奮ってご参加ください。

【住所】箕面市彩都栗生南1-17-26



本間希代子 絵描き・イラストレーター 名古屋生まれ。加子母に移住して23年目。古楽器業者の夫と娘と日々バタバタと加子母ライフを楽しんでいます。アトリエH手箱 <http://tebakojp>
● 大人の塗り絵 キモノ日和 彩都やまもりにて発売中！
A4サイズ・13イラスト、おまけポストカードとご女仕ハンナップ付1冊 千円です。



● 御地の平(おんぜのたいら)と万才池(ばんじゃけ) 国道から登ったところにある牧戸(まきど)という集落の東北に広がる約30ヘクタールの原野を「御地」と言います。
耕地跡や住宅跡と見られるものがあり、石器の他に土器の破片や刀の鏢などが出土します。
昔、木曾義仲の残党(平家の落人という説もあり)が、この地を選んで居を構え、
● 善光寺さま 共同墓地の一隅に善光寺さまと称する仏堂があります。もともと加子母川の右岸にあったものを国道工事のために移したもののらしいです。本尊は阿彌陀三尊で、他に地藏菩薩や弘法大使像もお祀りしてあります。境内には、六地藏、馬頭観音、千手観音などの石仏、金毘羅大権現碑や六八請願念仏供養塔があります。この供養塔は明和9年(1772年)とあり、明和7年の飢饉で餓死した人のために建てられたものと伝えられます。
● 金毘羅大権現碑 朝日さす夕日ささない木の下に 金の茶釜に金(かね)いける
少し前までは位牌も残っていたようで、話には名前のない位牌だったそうです。宝探しも行われたことがあるようですが、未だ金の茶釜は見つかっていません。娘が1人生き残ったのは、里の若者と恋仲で、たまたま里へ下りてきていたためだと話してくれた方もいました。加子母のロマンミステリーです。
【文責 本間】

加子母の人 歴史の道⑤ 第51回 番田く金の茶釜伝説
このシリーズを書き始めて「歴史の道」という冊子を見返すと、知らないことがたくさん出てきます。今回は、加子母に残る宝物埋蔵の伝説もご紹介します。
● 善光寺さま 共同墓地の一隅に善光寺さまと称する仏堂があります。もともと加子母川の右岸にあったものを国道工事のために移したもののらしいです。本尊は阿彌陀三尊で、他に地藏菩薩や弘法大使像もお祀りしてあります。境内には、六地藏、馬頭観音、千手観音などの石仏、金毘羅大権現碑や六八請願念仏供養塔があります。この供養塔は明和9年(1772年)とあり、明和7年の飢饉で餓死した人のために建てられたものと伝えられます。
● 金毘羅大権現碑 朝日さす夕日ささない木の下に 金の茶釜に金(かね)いける
少し前までは位牌も残っていたようで、話には名前のない位牌だったそうです。宝探しも行われたことがあるようですが、未だ金の茶釜は見つかっていません。娘が1人生き残ったのは、里の若者と恋仲で、たまたま里へ下りてきていたためだと話してくれた方もいました。加子母のロマンミステリーです。
【文責 本間】

田畑を拓いて暮らしていたといえます。しかし、やがて見つかって一族皆殺害されました。ただ一人生き残った妙齡の娘は、家宝の金の茶釜に金を入れて、祖先の位牌とともに背負い悲嘆に暮れていたが、詮方なく位牌を万才池という家に預け金の茶釜をどこかへ埋めて立ち去ったといえます。この伝説によっていつからか村人の間に次のような俗謡が残りました。

